

2000年 4月25日

韓国信用情報と業務提携

日本格付投資情報センター（R&I）は25日、韓国の大手格付け会社の韓国信用情報（NICE、本社：ソウル、金昌富社長）と格付け業務に関して提携し、東京で契約に調印した。今回の業務提携によってR&IとNICEは今後、政治・経済の分析や、産業・企業などの格付けに関する情報とノウハウを交換するとともに、相互にトレーニーを派遣する。また、双方のホームページをリンクするほか、出版物についても交換する。R&Iが海外の格付け会社と提携するのは初めて。R&Iは韓国のソブリンをはじめ地方自治体、公的機関、民間銀行、事業会社など15の発行体に格付けしており、提携で韓国の信用力についての分析力、情報収集力が高まると期待している。

NICEは韓国銀行協会および民間銀行20行が出資して1986年に設立、債券やコマーシャルペーパーの格付け、オンラインを通じた企業情報の提供など情報関連、金融機関向けのシステム開発の事業を手掛ける。99年の売上高は3613万米ドルで従業員は約300人。

<問い合わせ先>

国際格付部 後・鶴岡 TEL03-3276-3426

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail. infodept@r-i.co.jp

■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室(広報担当) TEL. 03-3276-3438

格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧下さい。